

をかくにしても、鼻や目の高い、低いを、はつきりあらわすことができるのです。

わが国の絵では、こうはできません。気分によいしれて、ものを観察してかないからです。絵にかぎらず医学においても、観察は大切です。この点オランダがすぐれていることは、よくわかります。ですから新しい知識をえようと、いつもオランダの医学書を訳しているのです。」

「たいそう、りっぱな本ですね。」

「ええ、ブランカールトの解剖書です。オランダ人の医者ですが……ああ、ここにブランカールトの顔が、のっています。」

田善は、手にとつて、のぞきこんでみました。だ円形のなかに、髪をかたまたらした西洋の人の顔がかかれ、その下に、アルファベットで名前が書かれています。さらにページをめくると、脳や腹の解剖図が、あらわれました。

さし絵がでるたび、手をやすめて見ていると、弟子のひとり、言いました。

「さし絵は、どうでしょう。すばらしい解剖図ではありませんか。」